

フィリピン セブ・ボホールの河川と海のある村 におけるコンポストを活用した緑化促進事業

活動地域  フィリピン



セブ・ボホール相互事業地間視察会

課題

インフラの未整備により、河川、海、陸地が生活廃棄物で汚れ、周辺住民の衛生的で安全な生活環境が損なわれていること。

目標

ごみの総量を20%削減し、3Rの推進により循環サイクルが地域に創出され、地域に緑が増える。



今後の展望

セブ、ボホール両事業地間のコミュニケーションを図ることで相乗効果を得ながら、住民グループがオーナーシップを持つ取組みとなるよう事業を手渡していきたい。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

二つの事業地（セブ、ボホール）で、清掃活動と緑化、ごみの削減、そしてリユースリサイクルの3軸の活動が活発化しており、ごみの総量削減に繋がっている。地域が目に見えてきれいになる様子に、人々のモチベーションも高く、参加者の巻き込みにも成功している。昨年研修で学んだコンポスト技術をいかして、今年度は年間を通してコンポストを作り続けており、作った堆肥を園芸に活用する循環サイクルまで実践できている。両事業地間で相互に取組みを視察する交流会も設け、更なる意欲増加につながっている。



8月に行ったコンポスト作り

セブのごみ総量削減率 **56%**

ボホールのごみ総量削減率 **45%**

今年度計画の達成度 **85%**

全体計画の達成度 **85%**

苦勞した点と工夫した点

苦勞した点

- 自然災害により事業の継続が難しくなってしまうこと
- 現場で十分な活動の記録を残せていない、あいまいになってしまうこと

工夫した点

- 災害時の対策を話し合い実践中
- 地域の人々が手書きで、活動や成果を記録できるように記録用紙を工夫中

〒108-0014
東京都港区芝4-7-1 西山ビル4F
電話：050-5539-5524
E-mail：mail@npohalohalo.org
HP：https://www.npohalohalo.org/

